

**【第299号 紙面案内】**

第2～3面…第73回全国研究大会プログラム

第4～5面…第74回大会情報

第5～6面…部会・事務局からのおしらせ

## 素晴らしい場を創りましょう

総務委員長 小沢 一郎 (専修大学)

まず、この度の熊本地震で被災された皆様に心からのお見舞いを申し上げます。このような大災害に見舞われる度、平素は忘れがちな生老病死などの四苦八苦について意識せざるを得ませんが、以前、仏教には何故様々な宗派があるか聞いたことを思い出しました。

仏教の膨大な経典は釈尊（お釈迦様）が弟子や衆生に対して語られたことを、後に弟子たちが書きまとめたものだそうです。釈尊は多様な人々全てを救おうと考えられて相手の状況や特性に応じて語られた故に、経典には様々な解釈があり、現代に至るまでの間に多くの宗派が生まれたとのこと。修行を重視する、念仏を行として勤める、座禅で悟る等々は、云わば、救いという頂上を目指す山登りのルートがいくつもあるのと同様と解釈すれば理解しやすいとの事でした。

考えてみると「経営」にも似たような解釈が成り立ちそうです。多様な経営主体が各種状況に対して様々な経営行為を展開している。それに実務家の立場や研究者の視点から向かい合っている。経営の山も見る角度によって様々な形状や状態に見えますし、登山ルートも異なったルートが良く見えることでしょう。さらに、季節という環境によって雪が積もる／一部が凍るという変化もあるし、新たな湧き水が見つかる／がけ崩れのリスクが明らかになるという山自体の新事実発見もあり、これらに対する捉え方・考え方の差が各々の推奨する登山ルートの考え方に影響を及ぼすことも理解できます。

学会内における異なる見解は、「山」の全容を理解する上で掛け替えの無いもので、相互に受容し敬意を持って議論をすすめたいものです。尤も、学問の発展には批判的思考も必要ですが、批判対象はあくまでも見解（発言内容）であって、人（発言者）であってはならないでしょう。本学会のロゴマークは山と海をモチーフとしています。実践経営の「山」を共に解明する為、真剣に議論をすすめながらも、本学会の和やかな雰囲気の良いさは守り、素晴らしい場を創り上げていこうではありませんか。まずは、仏教の駒澤大学において開催される次回の第73回全国大会でお会いしましょう。

なお、総務委員会としまして、大学院生・企業人を含めた新入会員の拡充、会費納入率の向上、登録情報（住所・所属等）変更の速やかな連絡、メールマガジンの登録等、引き続きのご理解とご協力をお願い申し上げます。



# 日本マネジメント学会第73回全国研究大会プログラム

## 統一論題 「企業変革と戦略マネジメント」

### 会場：駒澤大学 駒沢キャンパス

#### 第1日 2016年6月17日(金)

15:00～17:00 企業見学 株式会社日本レーザー（東京都新宿区西早稲田2-14-1）  
 18:00～ 理事会 駒澤大学 大学会館246 6-2会議室

#### 第2日 6月18日(土)

9:00～ 受付 本部棟・中央講堂  
 9:30～9:35 会長挨拶 日本マネジメント学会会長 柿崎 洋一氏  
 9:35～9:40 開会挨拶 第73回全国研究大会実行委員会委員長 中村 公一氏

9:40～15:40 統一論題セッション（報告：各40分 討論70分 計150分）本部棟・中央講堂

9:40～12:10 統一論題セッション1 <企業システムの変革と戦略>	
報告者(1)	大石 孝氏（三菱UFJ国際投信株式会社 専務取締役）
報告テーマ(1)	国際的な金融規制改革とその影響
報告者(2)	市古 勲氏（東海学園大学）
報告テーマ(2)	コーポレート・ガバナンス関連新制度に対する日本企業の対応状況
コメンテーター	大野 和巳氏（文京学院大学）
司会者	佐久間信夫氏（創価大学）

12:10～13:00 休憩 (1-204)

13:00～15:30 統一論題セッション2 <零細企業の変革と戦略>	
報告者(1)	乾 進一氏（株式会社日本政策金融公庫 上席グループリーダー代理）
報告テーマ(1)	国民生活事業における事業再生の取組み
報告者(2)	野長瀬裕二氏（摂南大学）
報告テーマ(2)	MOT教育による地域ものづくり中小企業の変革支援
コメンテーター	堀田友三郎氏（東海学園大学）
司会者	石毛 昭範氏（拓殖大学）

15:40～16:50 会員総会 本部棟・中央講堂

17:00～18:00 特別講演 本部棟・中央講堂

報告者	石井 清純氏（駒澤大学仏教学部教授・元学長）
報告テーマ	禅における理論と実践 — 「行解相応（ぎょうげそうおう）」ということ—
司会者	中村 公一氏（駒澤大学経営学部教授）

18:10～19:40 懇親会 学生食堂・2階

第3日 6月19日(日)

9:00 受付 本部棟・中央講堂

9:30～12:00 統一論題セッション(報告:各40分 討論70分 計150分) 本部棟・中央講堂

9:30～12:00	統一論題セッション3 <厳しい状況に立ち向かう中堅企業の変革と戦略>		
報告者(1)	近藤 宣之氏(株式会社日本レーザ 代表取締役)		
報告テーマ(1)	厳しい経営環境を克服する ―社員と企業の自己革新―		
報告者(2)	村山 元理氏(常磐大学)		
報告テーマ(2)	スピリチュアリティとリーダーシップ ―意思決定の背後にあるもの		
コメンテーター	大杉 奉代氏(香川大学)		
司会者	渡辺伊津子氏(駒澤大学)		

12:00～13:00 休憩 9号館(9-173、9-174)

12:00～13:00 第74回大会委員会 9号館(9-172)

13:00～15:10 自由論題報告・国際セッション(各報告 報告:25分 コメント及び質疑:15分 計40分)

13:00～13:40	A会場 9-170 (自由論題)	B会場 9-177 (自由論題)	C会場 9-280 (自由論題)
報告者	水野 清文氏 (奈良学園大学)	草野 千秋氏 (文京学院大学)	後藤 浩士氏 (福岡大学大学院)
報告テーマ	グループ内企業における企業文化の管理方法	研究開発チームにおける創造性を高めるメカニズム	まちづくり会社の理念と現実: マネジメントとガバナンスの観点から
コメンテーター	郭 智雄氏 (九州産業大学)	間嶋 崇氏 (専修大学)	石井 泰幸氏 (千葉商科大学)
司会者	松村 洋平氏 (立正大学)	大東 正虎氏 (岡山商科大学)	大平 義隆氏 (北海学園大学)
13:45～14:25	(自由論題)	(自由論題)	(国際セッション)
報告者	奥山 雅之氏(多摩大学) 陳 俊甫氏(広島大学)	羽田 明浩氏 (国際医療福祉大学)	1. Hyoung-Goo Kang (Hanyang University) "Corporate Social Responsibility: A Behavioral Theory of the Firm Perspective" 2. Jun-Hwan Yang (Dankook University) "Relational Support as Moderator in Self-Efficacy and Entrepreneurial Intention of Korean University Students"
報告テーマ	中小企業の技能教育における教育者と学習者の認知差についての一考察	2025年問題に向けた病院経営戦略	司会: 文 載皓氏(常葉大学)
コメンテーター	遠藤 真紀氏 (九州情報大学)	小島 愛氏 (立命館大学)	
司会者	村橋 剛史氏 (朝日大学)	早川 淑人氏 (札幌学院大学)	
14:30～15:10	(自由論題)	(自由論題)	(自由論題)
報告者	松岡 次弘氏 (中小企業診断士)	堀野 巨求氏 (京都産業大学大学院)	木下 耕二氏 (東洋大学大学院)
報告テーマ	グローバル・ニッチトップ中小企業における競争優位の研究	中間支援組織のパートナーシップ形成について―NPO等を支援する中間支援組織の多様なパートナーシップ調査より―	ダイナミック・ケイパビリティ構築におけるミドルマネジメントの貢献
コメンテーター	金網 基志氏 (南山大学)	松藤賢二郎氏 (福岡工業大学)	石坂 庸祐氏 (九州共立大学)
司会者	東 俊之氏 (金沢工業大学)	佐藤 一義氏 (立正大学)	亀倉 正彦氏 (名古屋商科大学)

閉会挨拶

日本マネジメント学会組織委員会委員長 亀川 雅人氏

## ◇◇日本マネジメント学会第74回全国研究大会のご案内◇◇

第74回全国研究大会（10月14日から16日、14日、工場見学・理事会、15日から16日、記念講演、統一論題、シンポジウムと自由論題報告等）は流通科学大学（所在地・神戸市西区学園西町3-1）で開催致します。「統一論題」は「地域創成と地財活用」（未決定）とする予定です。

大学はJR新神戸、JR等「三宮」から地下鉄でそれぞれ26分、23分（神戸学園都市下車）、徒歩約7分に位置します（神戸空港からは三宮まで18分）。

なお、大会期間、関西は秋の観光シーズンに入り、「神戸」は言うに及ばず京都など古都に大勢の人々が訪れますことから、ホテルなど宿泊施設が満室となることが予想されます。大学の所在から主に三宮・元町を中心とした宿泊が考えられますが、三宮までJR・阪急・阪神等を利用する場合、大阪（25分）、京都（50分）、奈良（85分）、有馬温泉（30分）、さらに、本学から西となります明石、姫路（JR・山陽電鉄・新長田・板宿下車、地下鉄へ）・南となる淡路島（バスで神戸学園都市などへ）、鳴門・徳島（バス舞子下車、地下鉄などへ）などからの便もあり、宿泊は近隣県地域に広げて頂き早めに予約して頂きますようお願い致します。

流通科学大学 (<http://www.umds.ac.jp>)

木村敏夫 (Toshio\_Kimura@red.umds.ac.jp)

### 第74回全国研究大会・自由論題報告募集

平成28年10月14日(金)～16日(日)に流通科学大学において開催される第74回全国研究大会の自由論題報告を募集します。下記要領に従ってご応募下さい。

#### 1. 応募資格

本学会の会員。但し、第73回全国研究大会・自由論題として報告された方の応募はご遠慮下さい。

#### 2. テーマ

本学会の目的に沿う以下のもの。経営体の諸活動に関する実践的経営の研究・日本の経営および国際的経営の研究・経営者・管理者の実践的能力を育成するための経営教育の研究

#### 3. 応募書類

応募には応募用紙の記入が必要です。日本マネジメント学会ウェブサイトより応募フォーマットをダウンロードし、注意事項を読んで原稿を作成し下記締め切り期日必着にて電子メールまたは郵送でお送りください。

#### 4. 締切

平成 28 年 6 月 30 日(木) 必着

#### 5. 応募先・問い合わせ先

日本マネジメント学会事務局（担当：武市）

〒162-0814 東京都新宿区新小川町 6-36 S&Sビルディング 3F

株式会社山城経営研究所内

TEL 03-6674-1836 FAX 03-5228-1233 E-Mail : name@kae-yamashiro.co.jp

## ◇◇中部部会からのお知らせ◇◇

水野 清文（奈良学園大学）

日本マネジメント学会中部部会では、第 54 回中部部会を、経営行動研究学会、経営哲学学会との 3 学会合同により本年 11 月に開催予定です。開催日時ならびに開催場所につきましては 7 月発送予定の第 300 号会報にてご連絡いたします。

●お問い合わせ：中部部会長・藤木 善夫（0561-36-5555, fujiki@tokaigakuen-u.ac.jp）

または、中部部会事務局・水野清文（奈良学園大学 〒636-8503 奈良県生駒郡三郷町立野北 3 丁目 12-1 TEL:0745-73-7800, k-mizuno@nara-su.ac.jp）までお問い合わせください。

また中部部会では随時報告者を募集しております。ご希望の方は上記水野宛にお知らせください。

### 平成28年度会費のご請求のお願いについて

新年度のスタートに伴って、平成 28 年度会費をご請求致しますので、宜しくお願ひ申し上げます。

会費のご請求に当っては、請求書をご送付しますので、学会会則に明記されている**支払期限（6 月 30 日）**までに下記の方法（①又は②のいずれか）にてご送金下さい。

平成 28 年度以前の過年度会費を未払いの方については、当該未払会費を合わせてご請求致します。なお、4 月の会費自動引落しの対象者で既に引落しがされた方及び平成 28 年度会費を既に前払いされた方等はご請求から除いておりますのでご留意下さい。

① **郵便振込の場合**（請求書に同封の払込取扱票を利用すれば、振込手数料は学会負担となります。）

口座番号：00150-7-535064

② **銀行振込の場合**

みずほ銀行 飯田橋支店 普通預金口座 1388418

## 住所変更・勤務先変更等のご連絡のお願いについて

新年度に伴って、勤務先変更や転居等が行われる時期ですが、勤務先・連絡先変更や住所変更等の異動情報がある場合は、速やかにメール等により事務局までご連絡をお願い致します。

異動情報のご連絡を頂けないと、会報・機関紙のご送付並びに会員データの更新・維持管理に大変支障が出ますので、会員の皆様方のご協力をお願いします。

学会事務局

## 会員の新刊著書を紹介します

- (1) 水野清文著 『PB商品戦略の変遷と展望』  
株晃洋書房 2,900円＋税
- (2) 青木崇著 『価値創造経営のコーポレート・ガバナンス』  
株税務経理協会 4,800円＋税
- (3) 今井祐著 『東芝事件と「守りのガバナンス」』  
株文真堂 2,800円＋税
- (4) 和光大学経済経営学部編著 『17歳からはじめる経済・経営学のススメ』  
株日本評論社 1,500円＋税

※会員の皆様の新刊著書を紹介しますので、事務局へ献本（1冊）をお願い致します。

### 編集後記

このたびの地震で被害にあわれました皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

6月17日より駒澤大学で開催されます第73回全国研究大会のロゴマークは「73」、Komazawaの「K」、そして「不死鳥（フェニックス）」をイメージして制作いたしました。大変ななかにある皆様方が、不死鳥のように復活し輝かしさを増して羽ばたかれることを心よりお祈り申し上げます。

(会報委員会副委員長 小野瀬 拡 (駒澤大学))

発行 日本マネジメント学会  
(旧称：日本経営教育学会)

〒162-0814 東京都新宿区新小川町 6-36  
S&Sビルディング3F  
株式会社山城経営研究所内 (担当：武市)  
TEL 03-6674-1836 FAX 03-5228-1233  
E-mail: name@kae-yamashiro.co.jp  
URL: <http://www.nippon-management.jp/>  
印刷 株ドットケイズ TEL 03-5206-1626  
E-mail: win@good-ks.co.jp